

平成21年度当初予算の概要

●予算の規模

平成21年度の予算規模は、一般会計は136億5,000万円（前年度対比7.4%増）となりました。

また、特別会計は7会計の合計が78億4,667万円（前年度対比10.7%減）で、すべての予算の合計は214億9,667万円（前年度対比0.02%減）となりました。

総 額

（単位：千円）

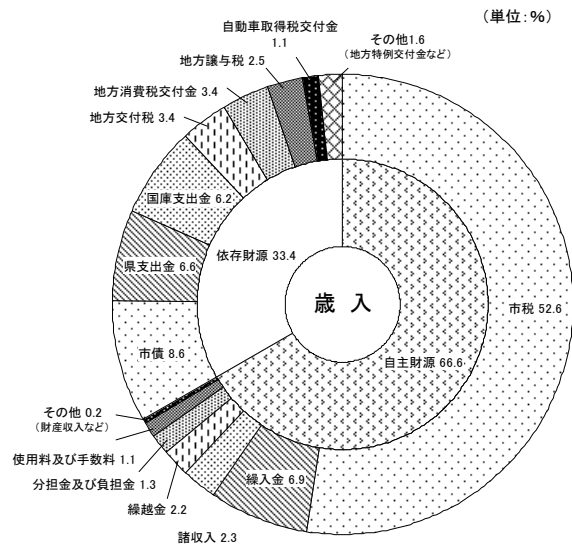
会 計 名		本年度予算額	伸率%	前年度予算額	比較増減
一 般 会 計		13,650,000	107.4	12,710,000	940,000
特 別 会 計	国民健康保険	3,919,000	96.2	4,075,000	△ 156,000
	老人保健	56,000	13.5	415,300	△ 359,300
	土地取得	92,900	31.7	293,100	△ 200,200
	農業集落排水事業	489,000	57.9	844,000	△ 355,000
	介護保険（保険事業勘定）	1,870,500	105.2	1,778,760	91,740
	介護保険（サービス事業勘定）	33,870	105.7	32,054	1,816
	公共下水道事業	1,067,000	104.1	1,025,000	42,000
	後期高齢者医療	318,400	97.4	327,000	△ 8,600
	小 計	7,846,670	89.3	8,790,214	△ 1,123,544
合 計		21,496,670	99.9	21,500,214	△ 3,544

●一般会計歳入の概要

歳入の大宗をなす市税は、固定資産税は増加したものの、景気後退の影響による法人市民税の大幅な減少により、前年度対比0.4%減の71億8,496万円で見込んでいます。これは歳入全体の52.6%になります。

市の借金にあたる市債は、財源の不足に対処するための臨時財政対策債6億7,000万円を始め全体では11億7,710万円の発行を予定しており、前年度と比較すると大幅な増額となっています。

一方、預貯金にあたる基金からは、財源調整のための財政調整基金から7億2,219万円の繰入れを予定しています。



■一般会計 (歳入)

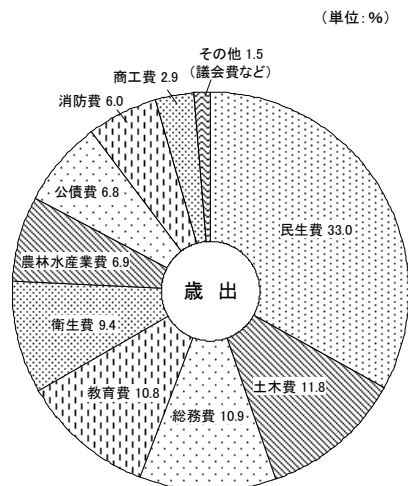
(単位: 千円)

款	本年度予算額	% 構成比	% 伸率	前年度予算額	% 構成比	比較増減
自主財源	9,089,222	66.6	102.1	8,902,379	69.9	186,843
市税	7,184,963	52.6	99.6	7,210,650	56.7	△ 25,687
繰入金	944,330	6.9	139.2	678,420	5.3	265,910
諸収入	306,978	2.3	85.3	360,073	2.8	△ 53,095
繰越金	300,000	2.2	100.0	300,000	2.4	0
分担金及び負担金	177,953	1.3	97.5	182,429	1.4	△ 4,476
使用料及び手数料	152,289	1.1	99.4	153,250	1.2	△ 961
その他 (財産収入など)	22,709	0.2	129.3	17,557	0.1	5,152
依存財源	4,560,778	33.4	119.8	3,807,621	30.1	753,157
市債	1,177,100	8.6	273.1	431,000	3.4	746,100
県支出金	895,932	6.6	101.2	885,591	7.0	10,341
国庫支出金	840,960	6.2	116.3	723,030	5.7	117,930
地方交付税	468,000	3.4	96.5	485,000	3.8	△ 17,000
地方消費税交付金	466,000	3.4	112.8	413,000	3.3	53,000
地方譲与税	340,000	2.5	91.9	370,000	2.9	△ 30,000
自動車取得税交付金	153,010	1.1	60.0	255,000	2.0	△ 101,990
その他 (地方特例交付金など)	219,776	1.6	89.7	245,000	2.0	△ 25,224
歳入合計	13,650,000	100.0	107.4	12,710,000	100.0	940,000

一般会計歳出の概要

歳出を目的別に見ると、土木費は、近鉄弥富駅エレベーター等設置事業や公園整備事業などにより、16.8%の増となりました。

教育費は、小中学校の耐震補強事業などにより、14.4%の増となりました。商工費は、企業立地促進のための企業立地指定企業交付奨励金が大幅に増額したことにより、53.5%の増となりました。歳出全体では、7.4%（9億4,000万円）の増となりました。

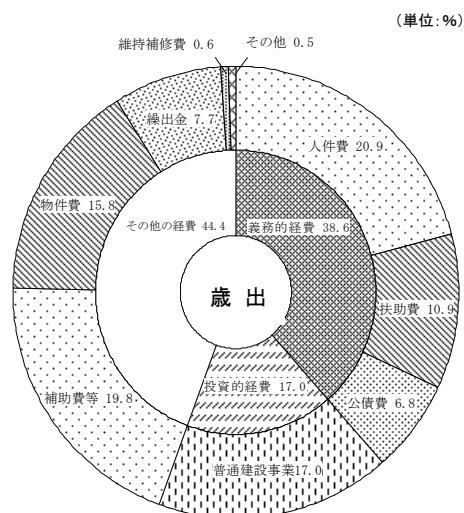


■一般会計（歳出）目的別

(単位: 千円)

款	本年度予算額	% 構成比	% 伸率	前年度予算額	% 構成比	比較増減
民生費	4,508,068	33.0	105.0	4,293,156	33.8	214,912
土木費	1,611,071	11.8	116.8	1,379,301	10.9	231,770
総務費	1,493,629	10.9	94.7	1,577,175	12.4	△ 83,546
教育費	1,473,976	10.8	114.4	1,288,417	10.1	185,559
衛生費	1,279,052	9.4	104.0	1,229,951	9.7	49,101
農林水産業費	940,785	6.9	112.6	835,205	6.6	105,580
公債費	923,335	6.8	104.6	882,775	6.9	40,560
消防費	815,295	6.0	107.3	759,690	6.0	55,605
商工費	400,140	2.9	153.5	260,674	2.0	139,466
その他 (議会費など)	204,649	1.5	100.5	203,656	1.6	993
歳出合計	13,650,000	100.0	107.4	12,710,000	100.0	940,000

また、歳出を性質別に見ると、義務的経費として、人件費（職員の給与など）28億5,681万円、扶助費（福祉や医療の助成、生活扶助など）14億8,656万円、公債費（市債の償還金）9億2,334万円で、これらを合計すると52億6,671万円となり、全体の38.6%を占めています。投資的経費については、前年度対比25.1%増の23億1,935万円となりました。その他の経費で主なものは、補助費等（各種団体への補助金、負担金など）26億9,713万円、物件費（委託料、臨時職員の賃金など）21億6,329万円、繰出金（特別会計への繰出金）10億4,433万円、維持補修費（公共施設などに係る維持修繕など）8,307万円となりました。



■一般会計（歳出）性質別

(単位: 千円)

区分	本年度予算額	% 構成比	% 伸率	前年度予算額	% 構成比	比較増減
義務的経費	5,266,706	38.6	102.6	5,130,874	40.4	135,832
人件費	2,856,812	20.9	103.8	2,751,349	21.6	105,463
扶助費	1,486,559	10.9	99.3	1,496,750	11.8	△ 10,191
公債費	923,335	6.8	104.6	882,775	7.0	40,560
投資的経費	2,319,349	17.0	125.1	1,854,570	14.6	464,779
普通建設事業費	2,319,344	17.0	125.1	1,854,565	14.6	464,779
災害復旧事業費	5	0.0	100.0	5	0.0	0
その他の経費	6,063,945	44.4	105.9	5,724,556	45.0	339,389
補助費等	2,697,134	19.8	114.5	2,356,047	18.5	341,087
物件費	2,163,285	15.8	101.5	2,131,254	16.8	32,031
繰出金	1,044,325	7.7	103.2	1,012,290	8.0	32,035
維持補修費	83,072	0.6	81.1	102,492	0.8	△ 19,420
その他	76,129	0.5	62.2	122,473	0.9	△ 46,344
歳出合計	13,650,000	100.0	107.4	12,710,000	100.0	940,000